

令和8年度 日高町立内原小学校スクールプラン

- 日本国憲法
- 教育基本法・学校教育法
- 学習指導要領
- 和歌山県教育基本方針
- 日高町教育基本方針

保護者・地域との連携
 ○保護者や地域の願いに応え、積極的に学校情報を発信し、学校評価を活かして開かれた学校づくりを目指す

【学校教育目標】
 かしこく やさしく たくましく



【めざす児童像】
 ・話を聞く子 ・思いやりのある子 ・元気な子
 ・考える子 ・あいさつする子 ・しっかり食べる子
 ・表現できる子 ・いのちを大切にすること ・あきらめない子

前年度の学校評価
 ○児童が楽しく学校生活を送っている
 ○目標が概ね達成できていると考える
 ○各種学力調査の課題分析から、児童個々に応じた指導を充実させたい。
 ○地域での体験学習が充実している

児童の実態
 ○児童数が横ばい傾向にある
 ○明るく活発で、素直な児童が多い
 ○学習面で読解力・表現力に課題がある
 ○家庭学習の定着率がやや低い
 ○スマホ所持率、SNS利用頻度が高まる傾向にある

重点目標

【確かな学力】
 ○基礎・基本の定着
 ○思考力・判断力・表現力の育成
 ○個に応じた指導の充実
 ○家庭学習の習慣化

【豊かな心】
 ○いじめの未然防止
 ○仲間づくりの推進
 ○楽しい学校づくりの推進
 ○道徳・人権教育の充実

【健やかな体】
 ○基本的生活習慣の確立
 ○体力向上の推進
 ○健康・安全教育の充実
 ○危機回避能力の育成

【地域とともに】
 ○家庭・地域への情報発信
 ○家庭・地域からの信頼感の醸成
 ○保幼小・町内各校との連携
 ○地域資源の活用

具体的取組

・授業づくり基礎・基本3か条の授業実践
 ・基礎学力及び語彙力の向上の取組強化
 ・文章を正確に読み取り、自分の考えを適切に書く力を身につける授業や取組の推進
 ・主体的・対話的で深い学びの授業の推進
 ・個に応じた課題別学習や補充学習の実施
 ・手引き配付と自主学習により家庭学習の習慣化の推進

・いじめアンケートやQ-Uテストによるいじめの早期発見
 ・情報モラルについて学ぶ機会を設定
 ・学校行事や縦割り班活動による仲間づくりの推進
 ・「笑顔・挨拶・元気・やる気」をスローガンにした楽しい学校づくりの推進
 ・教科書と「心のとびら」を活用した道徳授業の充実

・早寝・早起き・朝ご飯の推奨
 ・外遊びの推奨と県チャレンジランキングへの積極的参加
 ・感染症や熱中症に対する予防
 ・自転車用ヘルメット着用の奨励
 ・サイン+サンクス運動の奨励
 ・地震・津波・火災・不審者に対する対応及び避難訓練や交通安全教室の計画的実施
 ・スマホ・SNS等の安全な利用の指導

・学校だよりや学年・学級通信等による学校情報の発信
 ・学校行事などの積極的公開
 ・職員の接遇向上による学校に対する親近感の向上
 ・保幼小・町内各校との情報交換・交流の推進
 ・ゲストティーチャーや地域ボランティアの積極的活用

指標

○県学習到達度調査で読む領域、書く領域で県平均を上回る
 ○無解答率が県平均を下回る
 ○授業がわかる(児童90%)
 ○家庭学習の習慣が身に付いている(保護者80%)

○いじめアンケート年間3回実施
 ○学校が楽しいと感じる(児童95%)
 ○いじめ解消率100%
 ○「笑顔・挨拶・元気・やる気」の率先垂範(職員100%)
 ○あいさつができてきている(児童90%)

○朝ご飯を食べた(児童100%)
 ○自転車用ヘルメット着用率(児童90%)
 ○防災・安全の指導ができてきている(保護者95%)

○学校の様子を伝えている(保護者95%)
 ○保護者や地域との連携を図っている(保護者90%)
 ○内原小は信頼できる(保護者95%)